

## 第1学年B組 社会科学習指導案

### 1 単元名 身近な地域の歴史 ～奥平氏に日本一詳しい中学生になろう～

#### 2 単元の目標

- (1) 奥平氏の生き方を学ぶことで、地方戦国武将の生き様を知ることにつながることを理解できる。
- (2) 中世から近世への時代の流れを理解しながら、一族が生きのびるように武田氏と織田・徳川氏のはざまで揺れる奥平氏の考えや苦悩を考察することができる。
- (3) 作手亀山城・鳳来長篠城・新城城と城を変えながら生き抜いた奥平氏の変遷や有力大名とのかかわり、通史との関連について年表や地図にまとめることができる。
- (4) 身近な地域の歴史について関心を深めることができる。

#### 3 単元について

##### (1) 生徒観

1年B組は男子15名、女子13名、合計28名である。自分達で教科書や資料集を読み、一人調べをして追究を深めていくことが得意である。しかし、歴史自体に関心があるわけではなく、「覚えないといけないから。」や「高校入試に必要だから。」という気持ちが優先されてしまっており、本当に歴史に興味がある生徒は少ない。このような生徒の実態から、地域の歴史を題材とした授業を行い、新城の英雄奥平氏に焦点をあてることで、子どもたちに歴史に関心をもたせたい。資料から読み取れることや自分の考えを書くことも苦手な子が多い。2学期の地理の実践で「中国製品と日本製品の違い」を話し合ったところ、感覚的・感情的な意見が出るが、根拠のある発言があまり出なかった。資料を読み取り、自分の思いをもった経験が少ないからだと考える。そこで、資料を丁寧に読み解く時間をとり、まとめる時間を設定していくことで、読み取ったことを生かした取り組みができるようにしたい。そして全体場で発表する活動を通して、思考力を高めていきたい。

##### (2) 指導観

1467年に勃発した応仁の乱により京都より起こっていた争いは全国へと広がりを見せた。ここから下剋上の風潮により、力をもつ者がのし上がる戦国時代へと突入していき、室町幕府が崩壊していった。強大な力を振りかざして勢力を伸ばす武将もいれば、あらゆる考えを巡らせてなんとか勢力を伸ばす中小戦国武将もいた。この弱肉強食の乱世も100年以上続いた頃、次第にいくつかの勢力にまとまりはじめ、ようやく光がさしてきた。しかし、その群雄割拠の戦国の世を生き残るためには、時代の流れを読む必要があった。

本単元は新城とゆかりのある地方戦国武将の一族である奥平氏が、戦国の世の中で一族存続のためにどのような行動をとったかを考えるものである。地元の歴史を扱うことで、教科書に登場する人物との関わりや当時の社会情勢を学ぶことができると考える。

また、ペア学習やグループ学習のアクティブラーニングで意見交換をする機会を増やしていくことで、教師主導型の授業でなく生徒達が主体的に学びを深めることができると考える。さらに地域の歴史に詳しい方を招いて授業に参加してもらうことで、より深く史実に迫ることができると考える。

##### (3) 単元観

はじめに中世から近世の年表を見て、知っていることを話し合い、課題を発見させる。そして新城の歴史に欠かすことのできない奥平氏の存在に目を向けさせたい。

次に奥平氏が相対する織田・徳川氏と武田氏の二大勢力のはざまで揺れ動き、生きのびるためにとった方策を探っていく。

最後に、戦国の乱世を奥平氏のような中小戦国武将がどのように生きのびていったかを理解する。「奥平新聞」を書きながら奥平氏が時代に合わせて生き方を考えていたことから、生徒達はその時々々の社会情勢をふまえながら自分の生き方を考えることにつなげていきたい。

#### 4 単元構想 (9時間完了) 戦国時代に新城を生きた奥平氏について学ぼう④

##### 戦国時代から江戸時代までの年表を読み取ろう① (課題発見)

- ・小学校で習ったから織田, 徳川, 豊臣って知ってるよ。
- ・戦国時代で織田信長達は長篠に来たよね。
- ・奥平氏ってどこかで聞いたことあるな。

戦国時代～江戸時代  
までの年表

奥平氏って誰だろう。

##### 奥平貞昌ってどんな人かな① (共通の土台)

- ・長篠城主だったことを知ってるよ。
- ・長篠の戦いで有名な人だよ。
- ・鳥居強右衛門を徳川の元へ送り, 援軍を送ってもらったんだよ。
- ・弟の仙丸を武田軍に人質として出したんだよ。
- ・家康の娘の亀姫を妻としてもらったんだよ。

もっと知りたいな。

##### 奥平氏について一人調べよう

織田信長との関係はどんなのだろう。

武田についたり徳川についたりしてみたいだよ。

長篠城址史跡保存館の山内前館長さんに詳しく聞こう

学習計画を立てよう①

年表資料

##### 奥平氏は戦国時代をどのように生き抜いたのかな③ (本時 3/3)

##### なぜ奥平氏は徳川や武田などいろいろな大名についたのかな①

- ・奥平氏は小さな大名で, あまり強くなかったのではないかな。
- ・強いものについていくしかなかったのかな。
- ・その時に強かった人大名につけば生き残れたからかな。
- ・つけばよい褒美がもらえたのかな。

勢力分布図

##### 武田と織田 (徳川) の行ったことを学ぼう①

- ・織田は楽市楽座や関所を廃止し, 自分の周りに人がたくさ集まるようにしたね。
- ・織田は城を山城から平地にして天守のある大きな城にしたね。
- ・武田の武士は半農民で半武士だから, 甲斐を離れられなかったんだね。

##### 奥平貞昌はなぜ最後に織田・徳川に寝返ったのか① (本時)

- ・信玄が死に, 勝頼に任せられるのだろうか。
- ・一度武田を裏切った身, もう戻れない。
- ・ここで戻ったら人質のおふうと仙丸が無駄死になっちゃう。

- ・鉄砲隊など新しい戦い方を考えた。
- ・今までの武将とは違って新しい考え方をしていた。
- ・織田・徳川の方が強いから。
- ・徳川の娘をもらう約束をしたから。

##### 奥平氏の生き方に迫ろう②

##### 戦いに勝った後, 奥平氏はなぜ長篠から新城へ移ったのかな①

- ・長篠は少し山の上にあるし, 人の行き来が難しい。
- ・新城の方が平地にある。織田信長の考えからすると, 平地にして城下町をつくった方が, 活性化する。
- ・新城に移ったら山湊馬浪へつながるんだね。

長篠城と新城城のまわりの様子

##### 奥平貞昌の生き方をまとめて「奥平新聞」をつくらう①

- ・中世から近世へと時代が移る中, その時代の流れをよくつかんだ奥平氏の生き方はすごいな。
- ・いつ滅ぼされるかわからない中, 生き残るためにいろいろな大名と友好関係を築いていったんだね。
- ・新城でも戦国時代の波は来ていたんだね。そんな中で奥平氏は戦国時代を生き抜くことができてすごい。
- ・私も奥平氏みたいに, 時代の流れをふまえながら生き方を考えていきたいな。
- ・新城の英雄「奥平氏」をもっと新城のみんなに知ってほしい。

## 5 本時の学習

### (1) 本時の目標

- ・武田氏と織田（徳川）氏のはざままで揺れる奥平氏が武田から織田・徳川を選んだ時の苦悩を考えることができる。
- ・戦国時代を生き抜くためには、自分の周りの勢力との関係を考えながら行動することが必要であったことを理解できる。

### (2) 本時の展開

時間	学習活動・生徒の思い	◇指導上の留意点・教師の手立て◆評価				
10分	<p><b>武田と織田・徳川の強さの秘密は何か</b></p> <table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">武田</td> <td style="text-align: center;">織田・徳川</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最強の騎馬隊</li> <li>・風林火山</li> <li>・きつつき戦法</li> <li>・絶対勝てる自信</li> </ul> </td> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄砲</li> <li>・楽市楽座でお金が多い</li> <li>・奇襲戦法</li> <li>・気性の荒さ</li> <li>・家臣の多さ</li> </ul> </td> </tr> </table>	武田	織田・徳川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最強の騎馬隊</li> <li>・風林火山</li> <li>・きつつき戦法</li> <li>・絶対勝てる自信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄砲</li> <li>・楽市楽座でお金が多い</li> <li>・奇襲戦法</li> <li>・気性の荒さ</li> <li>・家臣の多さ</li> </ul>	<p>◇ペア学習をし、隣の席の友達と確認する。</p> <p>◆武田と織田・徳川の強さの秘密を発表できる。</p>
武田	織田・徳川					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・最強の騎馬隊</li> <li>・風林火山</li> <li>・きつつき戦法</li> <li>・絶対勝てる自信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄砲</li> <li>・楽市楽座でお金が多い</li> <li>・奇襲戦法</li> <li>・気性の荒さ</li> <li>・家臣の多さ</li> </ul>					
ノート 5分	<p><b>奥平貞昌はなぜ最後に織田・徳川に寝返ったのか</b></p> <table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">苦悩</td> <td style="text-align: center;">決断</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・奥平氏は自分の選択が一族の存続にかかわることを考えると、織田徳川がわずかの差で勝つのではないかな。</li> </ul> </td> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・武田の本拠地を変えずに領地を増やすやり方はもう古いと思ったのでは。</li> </ul> </td> </tr> </table>	苦悩	決断	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奥平氏は自分の選択が一族の存続にかかわることを考えると、織田徳川がわずかの差で勝つのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武田の本拠地を変えずに領地を増やすやり方はもう古いと思ったのでは。</li> </ul>	<p>◇年表を見ながら、亀山城を出る時に武田から織田・徳川へ寝返ったことを確認する。</p> <p>◇グループで話し合いを行う。</p> <p>◇司会を決め、グループで全員が話し合いに参加できるようにする。</p> <p>◇発表で、グループの考えが奥平の苦悩なのか決断なのかを考えさせながら板書する。</p>
苦悩	決断					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・奥平氏は自分の選択が一族の存続にかかわることを考えると、織田徳川がわずかの差で勝つのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武田の本拠地を変えずに領地を増やすやり方はもう古いと思ったのでは。</li> </ul>					
グループ 10分	<table border="0"> <tr> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人質の仙丸やおふう、虎之助には申し訳ないが、織田・徳川にはそれだけ魅力がある。</li> </ul> </td> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・織田徳川の方が強いから。</li> </ul> </td> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・武田は信玄が死に、勝頼の強さは未知数だから。</li> </ul> </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人質の仙丸やおふう、虎之助には申し訳ないが、織田・徳川にはそれだけ魅力がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・織田徳川の方が強いから。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武田は信玄が死に、勝頼の強さは未知数だから。</li> </ul>	<p>◇発表で、グループの考えが奥平の苦悩なのか決断なのかを考えさせながら板書する。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人質の仙丸やおふう、虎之助には申し訳ないが、織田・徳川にはそれだけ魅力がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・織田徳川の方が強いから。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武田は信玄が死に、勝頼の強さは未知数だから。</li> </ul>				
発表 5分	<table border="0"> <tr> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・織田徳川が用意した3000丁の鉄砲があれば武田に勝てると思ったのではないかな。</li> </ul> </td> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・奥平が亀姫と長篠の土地をもらえるから。</li> </ul> </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・織田徳川が用意した3000丁の鉄砲があれば武田に勝てると思ったのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奥平が亀姫と長篠の土地をもらえるから。</li> </ul>	<p>◇発表で、グループの考えが奥平の苦悩なのか決断なのかを考えさせながら板書する。</p> <p>◆グループ内で貞昌の考えを話し合うことができる。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・織田徳川が用意した3000丁の鉄砲があれば武田に勝てると思ったのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奥平が亀姫と長篠の土地をもらえるから。</li> </ul>					
ノート 5分	<p><b>奥平貞昌に後悔はなかったのかな</b></p> <table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">後悔した</td> <td style="text-align: center;">後悔しなかった</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人質を殺してまで織田・徳川を選んでよかったのかなと考えたと思う。</li> <li>・やっぱり一族を守るためには悩みに悩み抜いて考えた結果だから、本当にこれでよいのかと考えたと思う。</li> </ul> </td> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・亀姫ももらえ、「信」の字も信長にもらえたから、後悔しなかったのでは。</li> <li>・最終的に新城城に移り、京都所司代まで務めたのだから、後悔していないと思う。</li> </ul> </td> </tr> </table>	後悔した	後悔しなかった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人質を殺してまで織田・徳川を選んでよかったのかなと考えたと思う。</li> <li>・やっぱり一族を守るためには悩みに悩み抜いて考えた結果だから、本当にこれでよいのかと考えたと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・亀姫ももらえ、「信」の字も信長にもらえたから、後悔しなかったのでは。</li> <li>・最終的に新城城に移り、京都所司代まで務めたのだから、後悔していないと思う。</li> </ul>	<p>◇今までの資料を使って、貞昌の選択がどうだったのかを考えさせたい。</p>
後悔した	後悔しなかった					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人質を殺してまで織田・徳川を選んでよかったのかなと考えたと思う。</li> <li>・やっぱり一族を守るためには悩みに悩み抜いて考えた結果だから、本当にこれでよいのかと考えたと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・亀姫ももらえ、「信」の字も信長にもらえたから、後悔しなかったのでは。</li> <li>・最終的に新城城に移り、京都所司代まで務めたのだから、後悔していないと思う。</li> </ul>					
発表 10分		<p>◆奥平貞昌が屈従の決断の末、一族を存続することができたことやこの時代の奥平氏の生き方を時代の流れから考え、発表することができる。</p>				
5分	<p>プリントへ「振り返り」を記入。 時間があれば発表する。</p>					

